



第68期  
(平成28年3月期)  
第2四半期 決算説明資料

平成 27年 11月19日

トーイン株式会社



証券コード：7923

## 第68期 第2四半期 決算概要

### 注意

- ① 本資料に記載の売上高の金額には、消費税等は含まれておりません。
- ② 本資料に記載の金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。
- ③ 本資料に記載の前期比、構成比等の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## 総括

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の景気下支え効果などにより、主に輸出企業の収益が良好に推移し、設備投資や雇用・所得環境も回復基調を維持しておりましたが、個人消費の持ち直しのペースが緩慢であったことなどで全体的には力強さに欠け、また、中国経済減速による景気悪化の不安が広がるなど不透明な状況で推移いたしました。

包装資材業界においては、国内の雇用者所得は回復傾向にありましたが、物価上昇の影響により実質所得が伸び悩んだことで消費者マインドが慎重に推移したことや円安の定着により諸材料価格が高止まりするなど事業環境は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループは、このような状況のもと、包装資材事業においては、日用品分野の売上が、販促企画品の受注低迷などの影響で低調に推移しましたが、企画提案型の営業活動を積極的に展開したことにより、主に医薬品分野の売上が堅調に推移したことなどにより売上高は4,896百万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面については、本格稼働から間もないベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）は、新規客先の開拓に積極的に取り組んでおりますが製造コストの回収には至らず、また、国内では円安の定着による諸材料価格の高止まりや一部主力製品の仕様変更に伴う歩留率が低下したことによる製造コスト増を吸収しきれなかったことなどにより減益となりました。

精密塗工事業は、主力客先向けの情報端末向け部材の売上が前年同期より増加し、売上高は665百万円（前年同期比17.9%増）となりました。利益面については、主に売上高が増加したことにより増益となりました。

その他事業は、販促品の商品販売は前年同期より増加しましたが、受託包装の受注が振るわず、売上高は262百万円（前年同期比7.6%減）となりました。利益面については、売上高の減少により減益となりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高5,824百万円（前年同期比2.8%増）、営業損失13百万円（前年同期 営業利益84百万円）、経常損失25百万円（前年同期 経常利益82百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失34百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益69百万円）となりました。

## <当期のトピックス>

○ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO.,LTD.） 各種認証を取得

平成27年 7月 BRC Global Standards 梱包・包装材規格 認証を取得

※BRC Global Standards

英国小売業協会（British Retail Consortium）が開発・運用している規格

平成27年 9月 ISO9001認証を取得

## 第68期 第2四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	第68期 第2四半期		第67期 第2四半期		対前年 同期比	備 考
		%		%		
売 上 高	5,824	100.0	5,667	100.0	157	
売 上 原 価	4,968	85.3	4,739	83.6	229	
売 上 総 利 益	856	14.7	928	16.4	△ 71	
販売費及び一般管理費	869	14.9	843	14.9	25	
営 業 利 益	△ 13	△ 0.2	84	1.5	△ 97	
営 業 外 収 益	26	0.5	25	0.4	1	
営 業 外 費 用	39	0.7	26	0.5	12	
経 常 利 益	△ 25	△ 0.4	82	1.5	△ 108	
特 別 利 益	16	0.3	17	0.3	△ 1	
特 別 損 失	9	0.2	2	0.0	7	
税金等調整前当期純利益	△ 19	△ 0.3	98	1.7	△ 117	
法 人 税 等	13	0.2	24	0.4	△ 11	
当 期 純 利 益	△ 32	△ 0.6	73	1.3	△ 106	
非支配株主に帰属する 当 期 純 利 益	1	0.0	3	0.1	△ 1	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	△ 34	△ 0.6	69	1.2	△ 104	

## 第68期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

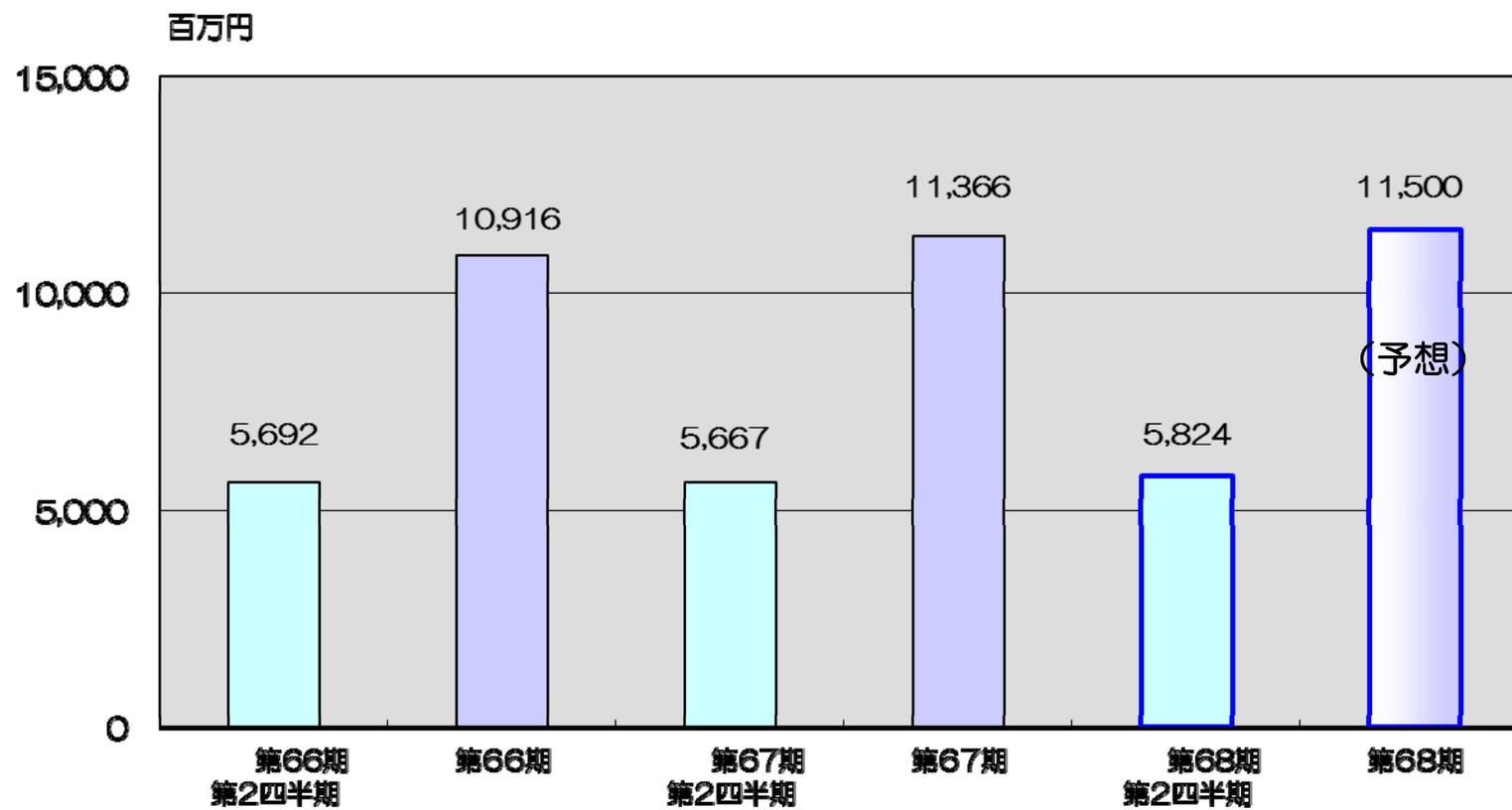
	第68期 第2四半期		第67期		対前期比	備 考
流動資産	6,974	41.9%	7,293	43.0%	△ 319	現金及び預金 △ 451 棚卸資産 △ 111 売掛金 316
固定資産	9,676	58.1	9,654	57.0	22	
有形固定資産	7,453	44.8	7,604	44.9	△ 151	機械及び装置 △ 244 建物 68
無形固定資産	50	0.3	32	0.2	17	
投資その他の資産	2,172	13.0	2,016	11.9	155	投資有価証券 172
<<資産合計>>	16,657	100.0	16,956	100.0	△ 298	
流動負債	4,631	27.8	5,293	31.2	△ 661	設備購入支払手形 △ 374 買掛金・未払金 △ 307
固定負債	2,960	17.8	2,597	15.3	362	長期借入金 350
<<負債合計>>	7,591	45.6	7,890	46.5	△ 298	
株主資本	8,333	50.0	8,450	49.8	△ 116	
資本金	2,244	13.5	2,244	13.2	-	
資本剰余金	2,901	17.4	2,901	17.1	-	
利益剰余金	3,679	22.1	3,796	22.4	△ 116	配当金 △ 82
自己株式	△ 492	△ 3.0	△ 492	△ 2.9	△ 0	
その他の包括利益累計額	694	4.2	578	3.4	115	その他有価証券評価差額金 109
非支配株主持分	37	0.2	36	0.2	1	
<<純資産合計>>	9,065	54.4	9,065	53.5	△ 0	
<<負債・純資産合計>>	16,657	100.0	16,956	100.0	△ 298	

## 第68期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

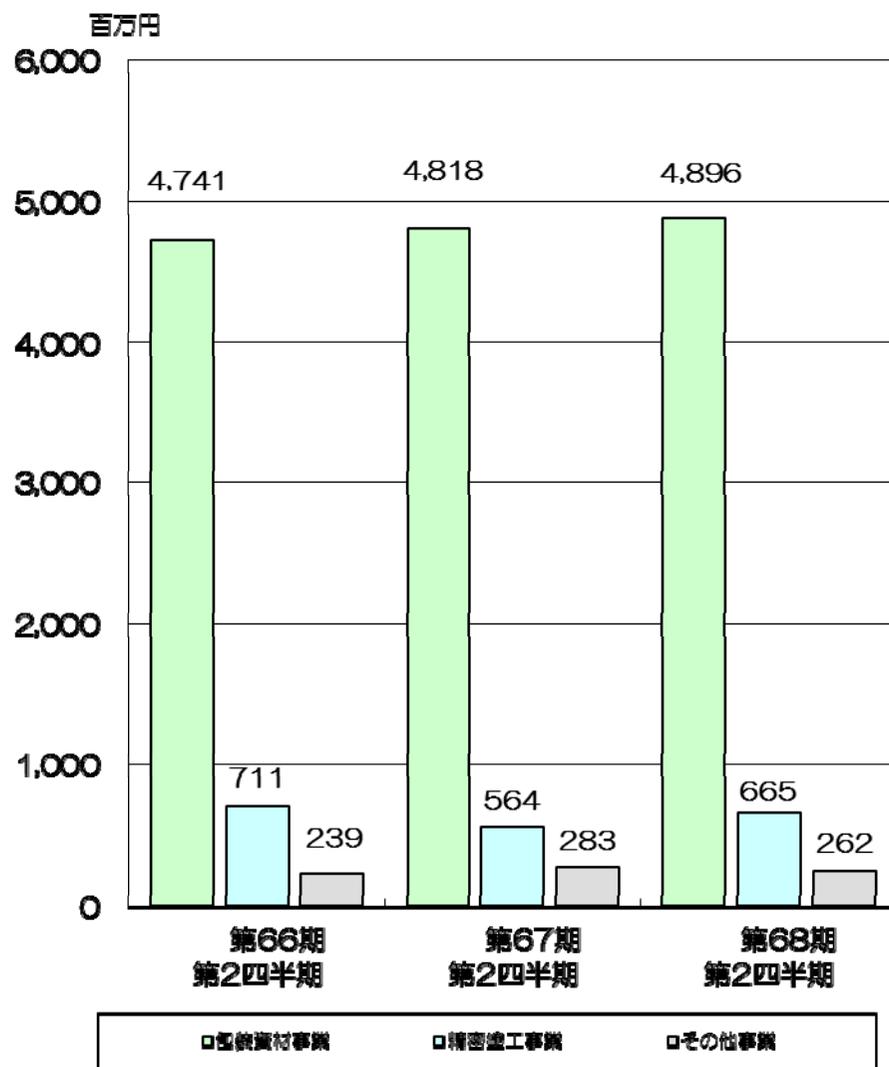
(単位：百万円)

	第68期 第2四半期	第67期 第2四半期	当第2四半期の特記
営業活動によるキャッシュ・フロー	17	187	税金等調整前純利益 △ 19 減価償却費 366 売上債権増加 △ 264 棚卸資産減少 111 その他資産減少 28 その他負債減少 △ 135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 717	△ 453	有形固定資産取得 △ 717
財務活動によるキャッシュ・フロー	251	477	長期借入金収入 600 長期借入金返済 △ 250 配当金支払 △ 81
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	6	
現金及び現金同等物の増減額	△ 451	218	
現金及び現金同等物の期首残高	2,491	1,948	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	349	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,040	2,516	

## 売上高の推移



## 事業別売上高

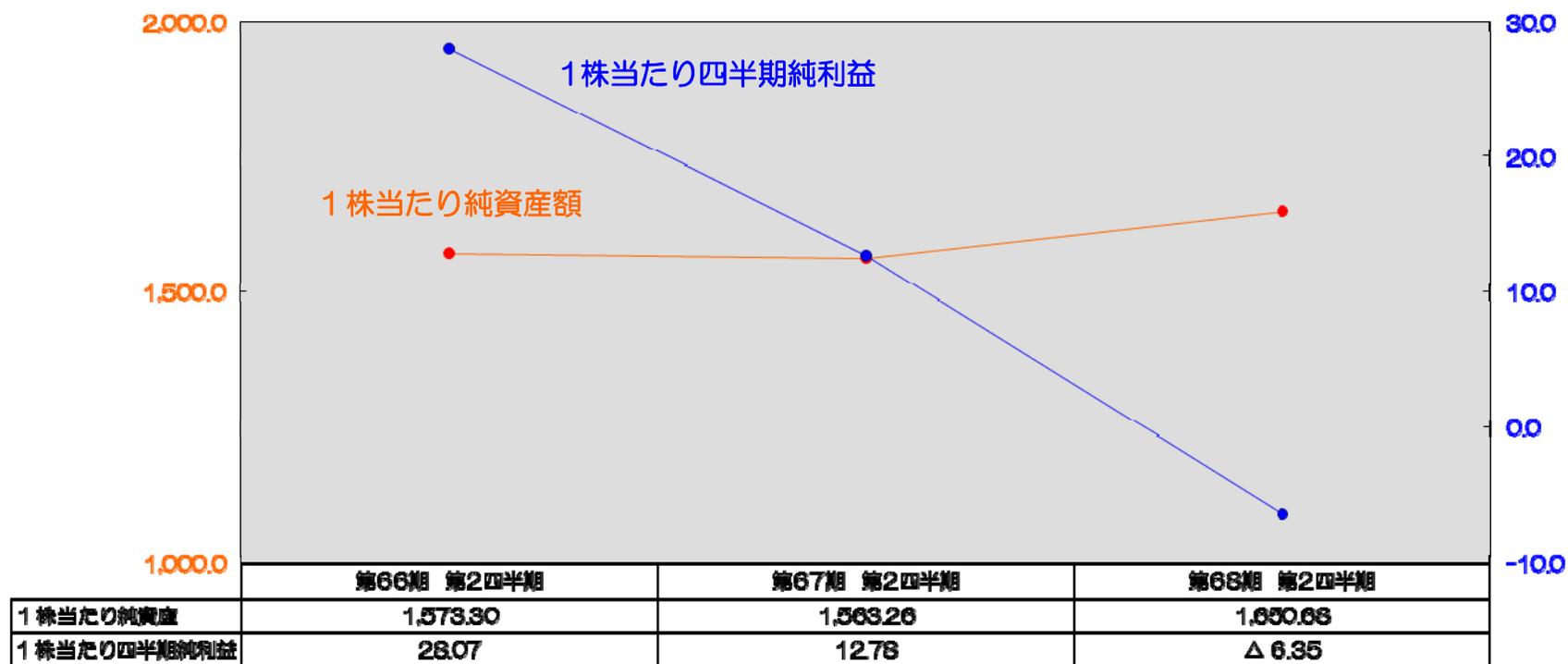


經 營 指 標

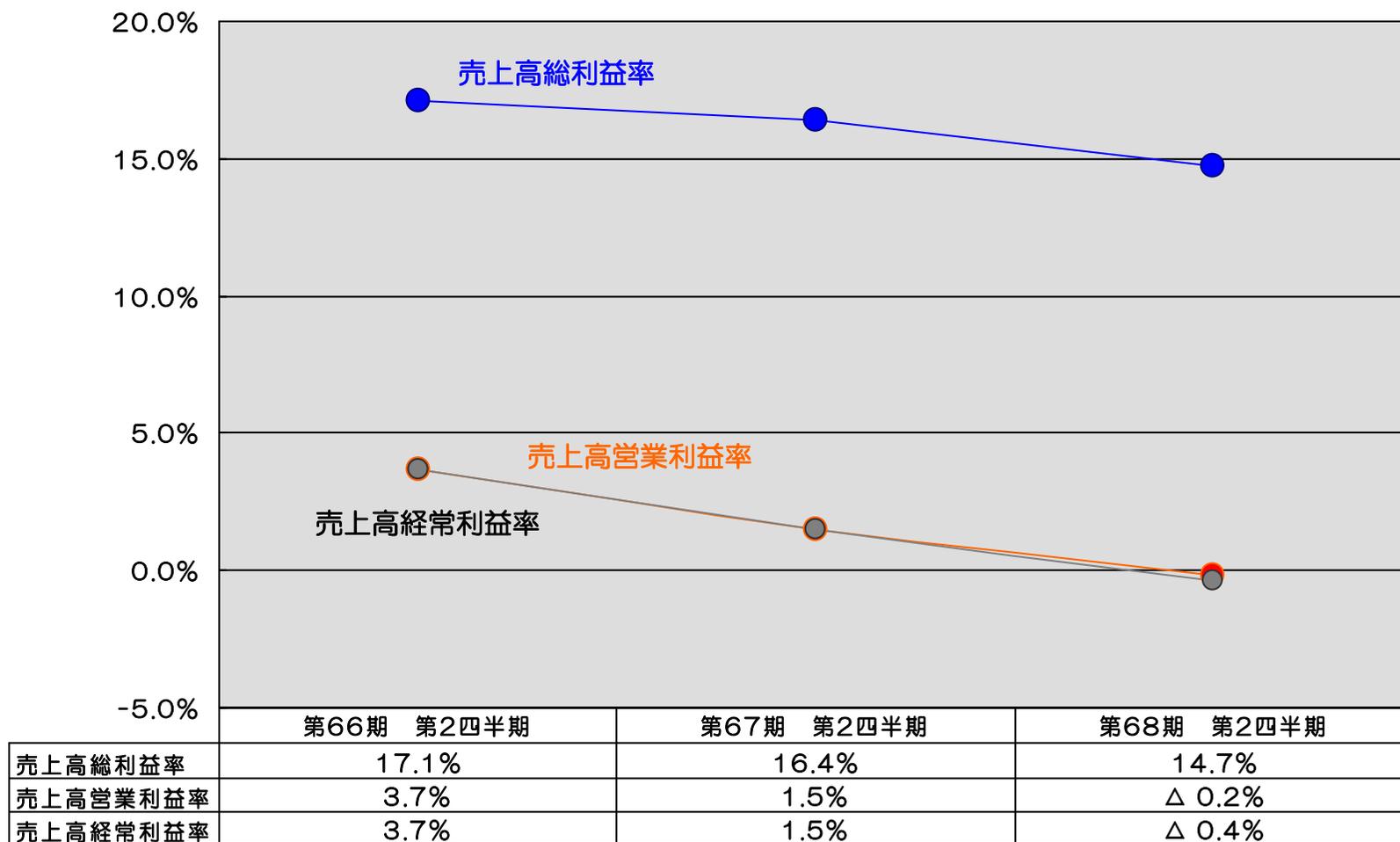
## 経営指標 I

1株当たり純資産額  
(円)

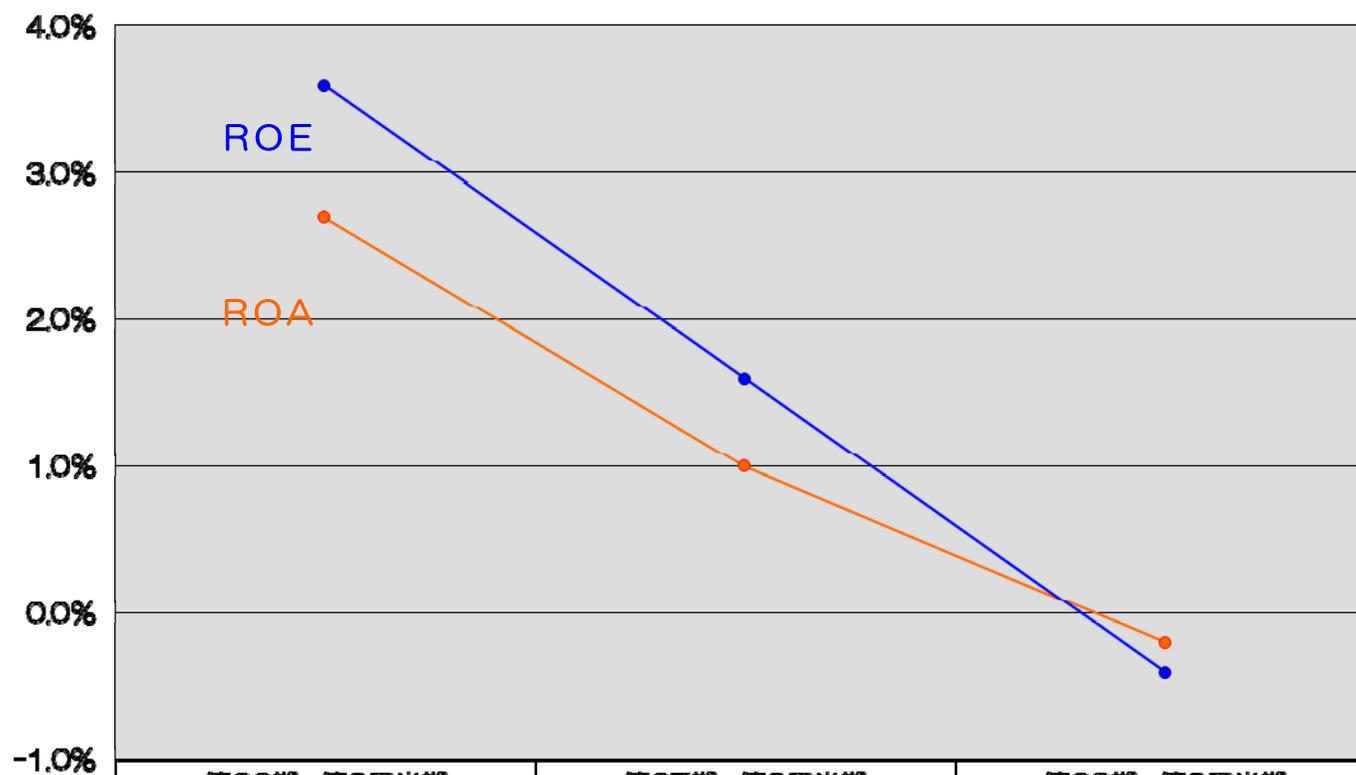
1株当たり四半期純利益額  
(円)



## 経営指標Ⅱ



## 經營指標Ⅲ



	第66期 第2四半期	第67期 第2四半期	第68期 第2四半期
ROA(總資產經常利益率)	2.7%	1.0%	△ 0.2%
ROE(自己資本四半期純利益率)	3.6%	1.6%	△ 0.4%

第68期 連結業績予想

## 第68期の連結業績予想について

今後の見通しについては、わが国経済は、中国をはじめとした新興国経済の減速感が強まり、輸出の減少・在庫の積みあがりなどが懸念されるものの、政府の経済対策や円安・株高、原油安などが下支えとなり緩やかな回復が続くと予想されます。

包装資材業界においては、国内の雇用の改善が続くとともに個人消費も緩やかな回復が続くと予想されますが、円安の定着による諸材料価格の高止まりが続くことによる製造コスト増が懸念されるなど、引き続き厳しい事業環境が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、引き続き既存客先からの受注の維持・拡大、新規分野・新規客先の開拓に積極的に取り組むとともに、工場の生産体制の一層の強化、さらなる生産性向上・品質向上、諸材料の内製化、安心・安全の確保のための諸施策の推進と差別化された商品・技術の開発を積極的に進めてまいります。さらに、タイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）とベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）のそれぞれの機能の充実を図り東南アジアを中心としたグローバルな事業展開の拡大を図ってまいります。

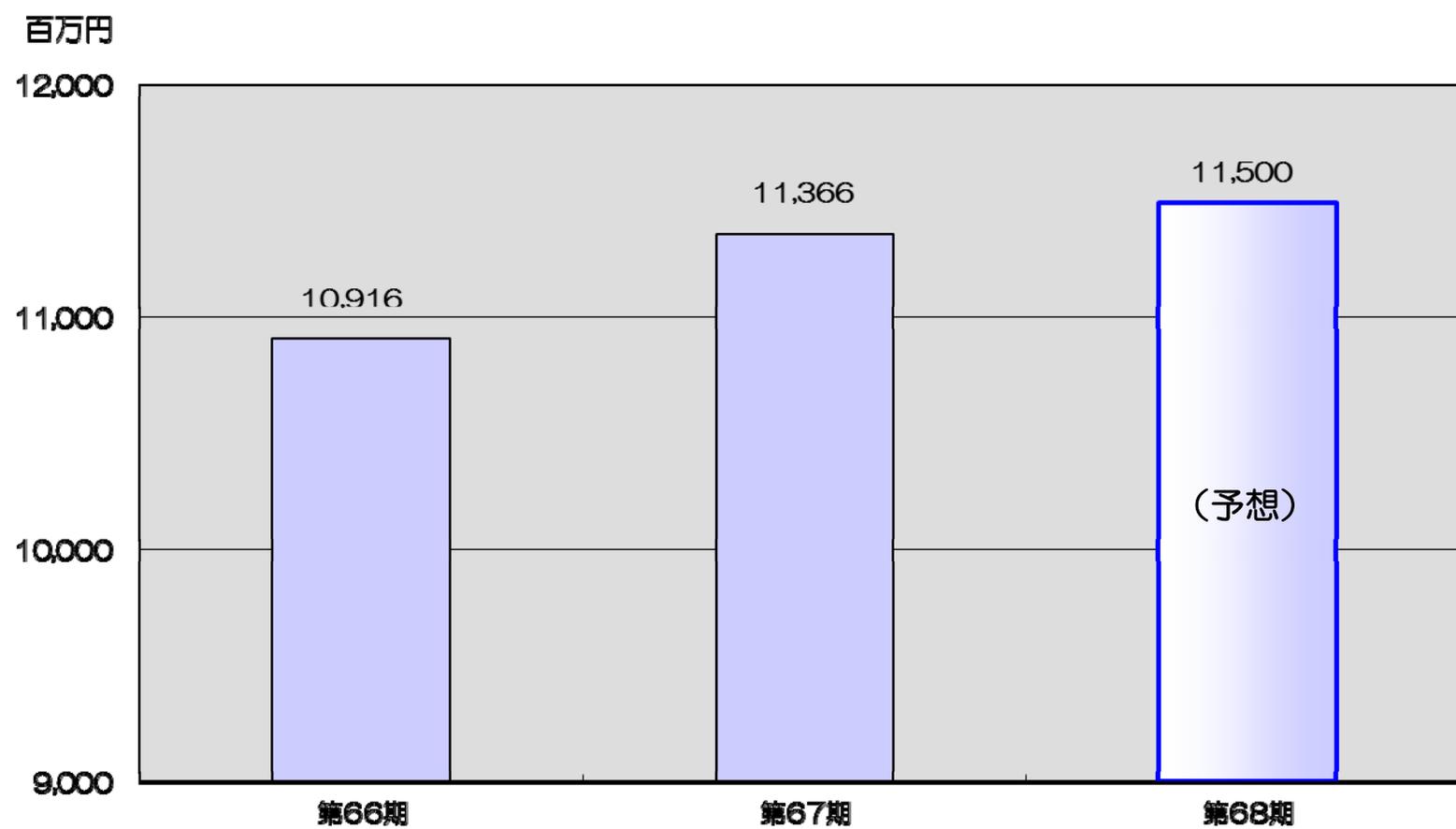
この結果、通期の見通しは、売上高11,500百万円、営業利益0百万円、経常利益0百万円、親会社株主に帰属する当期純損失50百万円を見込んでおります。

## 第68期の連結業績予想

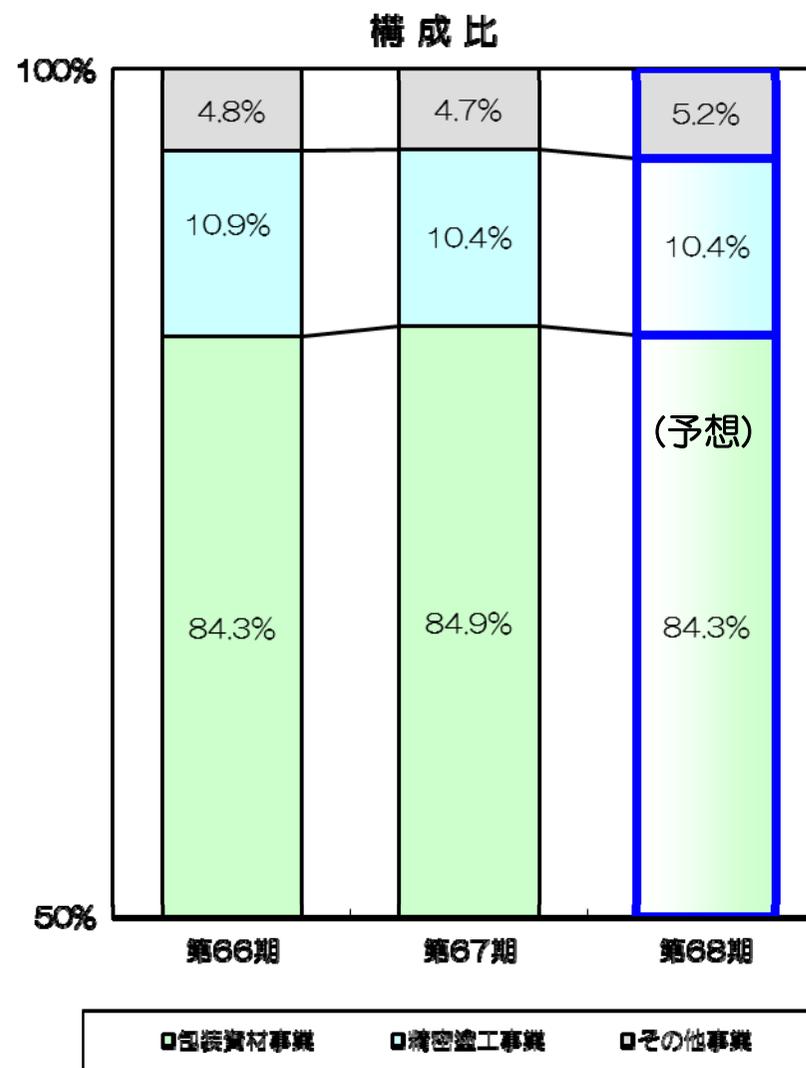
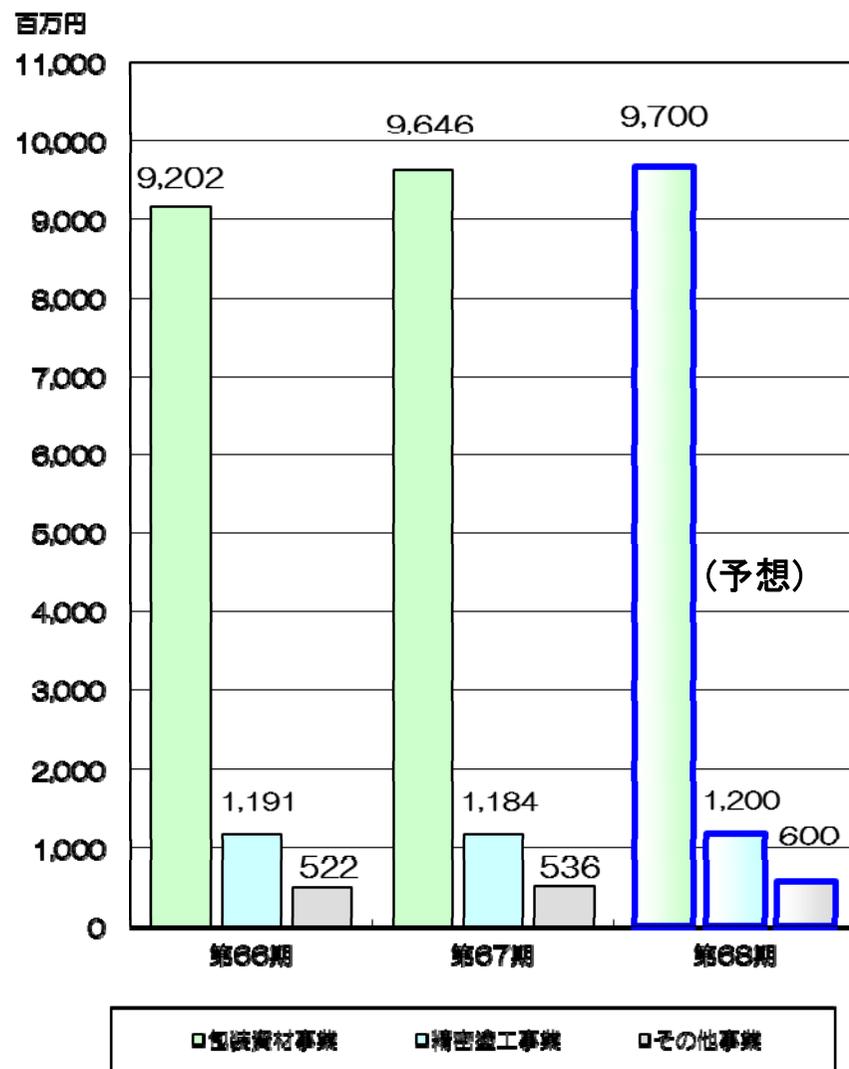
(単位：百万円)

	当第2四半期(実績)		通期(予想)	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率
売上高	5,824	% 100.0	11,500	% 100.0
営業利益	△ 13	△ 0.2	0	0.0
経常利益	△ 25	△ 0.4	0	0.0
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△ 34	△ 0.6	△ 50	△ 0.4

## 通期売上高



## 事業別売上高



## 経営の基本方針

当社は、経営理念に基づき、お客様の立場にたって、包装資材事業を中心とした製品に関する様々なニーズにお応えすることが豊かな社会への貢献につながるものと考えます。

またグローバルな企業競争下の社会環境において、長年の知識と技術力を基礎に技術革新に励み“よきモノづくり”を極め、きめ細かいサービスによりお客様のご要望にお応えすることを目指しております。

### <経営理念>

- お客様に学べ、それが社会への貢献につながる
- 技術革新に挑め、それが会社の発展につながる
- 夢と利益を追い、それが皆の幸福につながる

## 企業行動規範

- ① 私たちは、社会への奉仕と貢献、社会的信用を重視し、本業による適正な利益を追求します。
- ② 私たちは、未来の真に豊かな社会の実現のため、環境破壊と汚染の防止に積極的に取り組みます。
- ③ 私たちは、社会との良好な連帯に努めるとともに、反社会的な勢力および団体等と一切関係を持ちません。
- ④ 私たちは、法律・規則を遵守し、さらに社会的・道義的責任を自覚し、節度と良識ある行動に努めます。
- ⑤ 私たちは、重要な会社情報を最善の注意をもって取扱い、適時に開示します。また、インサイダー情報を不正に利用した株式の売買等を行ないません。
- ⑥ 私たちは、お客さまに感謝の念と誠意をもって接し、お客さまの満足と信頼を大切にします。
- ⑦ 私たちは、時代の変化・要求をとらえた新技術、新製品を開発し、より良い製品とより良いサービスを社会へ提供して行きます。
- ⑧ 私たちは、礼節を重んじ、相手の立場を尊重し、より高い人格の形成と差別のない明るい公平な社会の実現に努めます。
- ⑨ 私たちは、「安全と健康は全てのものに優先する」を基本とし、より安全で快適な職場をつくります。
- ⑩ 私たちは、自らの専門技術と知識を高め、自由活発な意見交換を通じて、創造性豊かな、活力ある企業集団にします。

# トーン株式会社

## 《事業所》

### ◎東京本社

〒136-0071 東京都江東区亀戸1-4-2  
TEL：03-5627-9111(代) FAX：03-3638-1134

### ◎大阪営業所

〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-1-27  
TEL：06-6136-4351(代) FAX：06-6136-4363

### ◎本店・柏工場

〒277-0804 千葉県柏市新十倉二16-1  
TEL：04-7131-2111(代) FAX：04-7132-6937

### ◎野田事業所

〒270-0237 千葉県野田市中里231-5  
TEL：04-7120-8805(代) FAX：04-7120-8017

## 《子会社》

◎TOIN(THAILAND)CO., LTD. (トーンタイランド)  
タイ国バンコク市

◎TOIN VIETNAM CO., LTD. (トーンベトナム)  
ベトナム国ビンズン省

## 《関連会社》

◎Printing Solution Co., Ltd. (PSC社)  
タイ国バンコク市



○ホームページURL <http://www.toin.co.jp>

○本資料に関するお問合せ

経営企画部 TEL：03-5627-9111 FAX：03-3638-1131